

令和2年度 点検実施箇所

							令和4年4月1日現在	
No.	学校名	路線名	箇所名	危険の状況及び対策検討	対策内容	事業主体	対策完了 (予定)年度	
1	小笠東小	市道嶺田川上線	菊川市川上1460-2 和興産 業前	雨の日に水たまりができ、登下校中の児童にかかると水をはねるため歩道外を通行してしまう危険性がある。	集水桝の清掃、土砂撤去	道路管理者(市)	R2	
2	小笠東小	市道嶺田川上線	菊川市川上1348-2 学校東 側道路	多くの児童が利用するが、交通量が多くグリーンベルトが細く曲がっているため危険。用水路に蓋をして歩道にしてほしいという要望だが工事規模等で実施困難である	既設のグリーンベルトを有効活用するよう安全指導	教育委員会	R2	
3	小笠東小	市道棚草目木線	菊川市棚草1130-5 丸正渡 辺製茶場前	用水路に策がなく、転落の危険性がある。	転落防止策の設置	道路管理者(市)	R3以降	
4	小笠東小	市道東61号線	菊川市川上7-2 長谷川園 前	通勤時間帯の抜け道になっており、登校時間帯を重なるため危険である。	通学路のぼり旗の支給	地域支援課	R2	
5	小笠南小	市道坊ノ谷藤井線	菊川市高橋3234-2 坊ノ谷 公民館北側	横断歩道が視界不良であり、安全に横断できない。	横断歩道の移設	公安委員会	R2	
6	小笠南小	市道前岡東谷線	前岡公民館から前岡池まで	道が狭くカーブしているため視界が悪いカーブミラー設置を要望しているが効果は薄い	児童へ左側の通行を徹底させる	教育委員会	R2	
7	小笠北小	一般県道小笠掛川線	菊川市上平川296-2 オール 看護小笠北側	歩道部が狭く交通量が多いため危険である。	グリーンベルトの設置	道路管理者(県)	R2	
8	小笠北小	市道西73号線	小笠農園付近の点滅信号から 嶺田へ続く道	水路に蓋や柵が無く増水したときに危険である。	児童への安全指導 降雨増水時等にのぞきこまないよう危険回避を徹底	教育委員会	R2	
9	六郷小	市道神尾牛淵線	菊川市牛淵632-3 柴田木 材東側	横断歩道に歩道溜まりがないため、待機中危険である。	横断歩道付近の清掃、土砂撤去し歩道溜まりを確保	道路管理者(市)	R2	
10	内田小	市道稲荷部線	菊川市下内田2223-1 稲ヶ 部農村公園前	見通しが悪い上に区画線が消えているため危険である。	区画線復旧	道路管理者(市)	R3	
11	内田小	市道段前通線	葵興商西側道路から北へ横 断する箇所	児童が横断歩道がない箇所を横断するが交通量が多くスピードも出ているため危険	横断歩道の設置は現場状況からして不可なので、通学路の変更を検討	教育委員会	R2	

12	加茂小	市道蓮ノ前方吹線	菊川西中学校南側の東名側 道高架下	幅員が狭く危険であるため、水路に蓋をしてほしいとの要望であるが、本箇所については過年度の片側整備を実施している。	整備後の現況を有効活用し安全通行を徹底するよう児童へ指導	教育委員会	R2
13	加茂小	市道白岩下長池線	加茂地区センター前	交通が多く横断歩道が見通しの悪いカーブにあるため横断が危険である	横断歩道の廃止（近くにもう1つ横断歩道があるため）	公安委員会	R2
14	横地小	市道加茂横地線	菊川市土橋433-1 お弁当 とんどん菊川南店前	信号待ちしている児童のすれすれを車が通行するため危険である。	防護柵設置	道路管理者(市)	R2
15	堀之内小	市道西方加茂線	菊川市西方1339-2	車道に水たまりができ、車両通行時にはぬるため、歩道の通行がしづらい。	既設排水溝（水抜き）の清掃・土砂撤去	道路管理者(市)	R2
16	河城小	一般県道吉沢金谷線	菊川市吉沢539-14河城小正 門西側	階段に水たまりができるため滑って危険。過去に児童転倒の事例あり。	排水対策	道路管理者(県)	R2
17	河城小	市道前田宮ヶ谷線	菊川市吉沢541-1 河城小 正門西側	歩道に雨水が流出し苔が生えるため滑って危険。過去に児童転倒事例あり。	アスカーブ設置 による雨水対策	道路管理者(市)	R2
18	河城小	主要地方道吉田大東線	和田公民館前	見通しが悪くスピードが廃車が多いため押しボタン式横断歩道の設置を要望されたが設置基準を満たさないため、既設の横断旗を正しく使うなどの安全指導を徹底する	児童への安全指導	教育委員会	R2
19	岳洋中	主要地方道掛川浜岡線	明治橋	歩道が狭く自転車通行可の標識がないため、設置を要望されたが、歩道は歩行者が優先であるため自転車通学者は自転車をおりて歩道と通行するように指導する。	児童への安全指導	教育委員会	R2
20	岳洋中	主要地方道掛川浜岡線	城下橋	歩道が狭く自転車通行可の標識がないため、設置を要望されたが、歩道は歩行者が優先であるため自転車通学者は自転車をおりて歩道と通行するように指導する。	児童への安全指導	教育委員会	R2
21	菊川西中	市道白岩下西袋線	コメリ南側	通行量が多く、幅員が狭いため危険であることから、歩道部の拡幅を要望されたが、（主）掛川浜岡線には歩道が整備されているため通学路の変更を検討してほしい	通学路変更の検討	教育委員会	R2